

● = 市民・団体からの意見。 ※ = 政党の見解

● 滋賀の4つを自民党が占めていることに責任を感じている。滋賀ぐらいは、統一候補の発表をしてはどうか。(市民の会)

※ 日本共産党(以降、(共)) ~ 政策協定も一定できている。提案されたことは4党協議でも中央にも意見を届ける。

● 学会会議の任命拒否問題を共通政策に。(文化人の会)

※ 国民民主党(以降、(国)) ~ 学会会議問題は大きな問題。政策協定に入っていないとしても取り組む。

※ 立憲民主党(以降、(立)) ~ 学会会議も、安倍さん・菅さんの一存で決まるのはおかしい。

※ (共) ~ 学会会議の問題は重要。共通政策の「前文」に掲げてはどうかと提案している。

● 原発ゼロにしてほしい。汚染水の海洋放出も禁止を。「原発なくそう！」を共通政策に。(新婦人)

※ (国) ~ 廃止したいが、そこで働く労働者や将来を考えていく。気候変動問題も重要、再生可能エネルギーを考えたい。

※ (立) ~ 原発ゼロを目指す方向は同じ。工程の違いをどう乗り越えていくのかの違い。政権交代で国策をかえることができる。海洋汚染水放出は見直すべき。

※ (共) ~ 「原子力エネルギーに依存しない社会をつくる」では、4党が一致している。気候変動に対する政策としても、再生可能エネルギーに根本的に切り替えることが重要。汚染水は貯蔵施設確保・解決方法をあらゆる知恵を絞ることが大事。

● 非正規職員の大量雇止めの実態告発。最低賃金の全国一律化の実現を。(県労連)

※ (国) ~ 最低賃金の全国一律化は、自分の政策でもある。最低1,000円、毎年5%UPへ。

※ (立) ~ 最賃保障のためにも、中小企業への支援が必要だ。

※ (共) ~ 中小企業への配慮を行ったうえで、最賃1500円を目指す。滋賀の4野党派連では合意をしている。

● 日米軍事強化が進む中、自衛隊を戦場に送ることになる。「子どもを戦場に送らない」という点で4野党一致を。(平和委員会)

※ (国) ~ 安全保障、根本は同じだが方法論の違いがある。立憲主義に基づいて、自衛隊を戦場に送らない点は同じ。

※ (立) ~ ミャンマーの軍事政権に心が痛む。シベリアンコントロールが働かないことは問題。

※ (共) ~ 自衛隊に対する考えはいろいろあるが、「子どもを戦場に送らない」という点では一致している。

● 消費税減税を共通政策に。病床削減の病院に、消費税を原資とした補助を出すなどとんでもないことだ。(滋商連)

※ (国) ~ 一年間の時限措置だが、5%減税を提案している。事業者向け10兆円の減収補填、10万円支給等も提案している。



※ (立) ~ 消費税減税は県議会でも賛成した。可処分所得を増やすことが大事だ。公立病院はしっかり守っていききたい。

※ (共) ~ 党は消費税5%を提案。4党では「税率をどうするか」で議論をしている。中小零細業者に直接支援も必要だ。

● 長崎の原爆で親戚一家が全滅した。原爆は存在させてはいけない、絶対悪だ。

※ (国) ~ 核兵器廃絶は「日本国に課せられた歴史的使命」だと考えている。

※ (立) ~ 「核兵器禁止条約に批准せよ」の立場で頑張っている。

※ (共) ~ 唯一の被爆国として、禁止条約に批准する政府で一致している。政権交代で参加できる日本にしたい。

● 「放射線から子どもをまもる」署名を続けている。原発事故あれば、安定ヨウ素剤をいち早く服用することが大事。事前に配布を。(母連)

※ (立) ~ 安定ヨウ素剤は、近江八幡市は市民の分を購入している。県議会でも、市町に配布をするよう質問している。

※ (共) ~ 子どもたちの生命を守るのは、政治の責任だと考えている。集会ごとに一致点が広がるなど実感している。4党協議で進めていきたい。

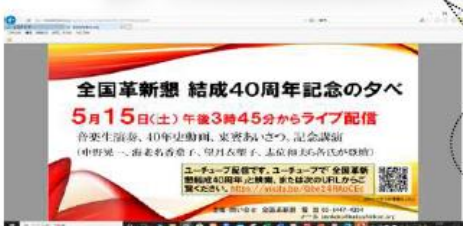


= 編集雑感 =

民商事務局時代の仲間、20年ほど前に廃業された元会員さんから連絡が。夫が亡くなり、自身も体を壊し3月で退職した。今後の税金の支払いが心配。民商の時に一緒に交渉に行ってもらったことを思い出して連絡したと。決定通知が届いたら、家計表を持参して市役所に行くことを約束した。前年度所得に課税される仕組み、自ら発信しないと市役所は気づかない。「思い出してくれてありがとう」と、思わずお礼を言ったけど、対象者はいっぱいだ。革新懇も他団体と共同して相談会など開かないと・・・と思った。具体化しないと！

### 全国革新懇総会・結成40周年記念の夕べ～視聴会のお知らせ

総会 13:00~15:30 記念の夕べ 15:45~  
場所：日本共産党滋賀県委員会2F (京阪・錦駅下車すぐ)



どなたでも  
ご参加いただけます。